

防火管理講習・防災管理講習のご案内

令和6年度

総務大臣登録講習機関
一般財団法人日本防火・防災協会

防火管理者又は防災管理者として必要な資格を取得するための消防法施行規則第2条の3又は第51条の7で定める防火管理講習及び防災管理講習を次のとおり実施します。

日本防火・防災協会（以下「当協会」という。）で行う講習の内容・申込方法等については、当協会のホームページにも掲載しております。（<https://www.bouka-bousai.jp/>）

1 講習種別・内容・修了資格等

1) 防火管理講習

| 講習種別 | 講習時間 | 講習事項 | 受講料(*) |
|------------|---------------|--|--------|
| 甲種防火管理新規講習 | 2日間 概ね10時間 | ・防火管理の意義及び制度 ・火気管理（火災の基礎知識・危険物の安全管理、地震対策を含む。） ・施設・設備の維持管理 ・防火管理に係る訓練・教育 ・防火管理に係る消防計画 | 8,000円 |
| 乙種防火管理講習 | 1日 概ね5時間 | 上記の講習事項のうち、基礎的な知識及び技能に関する事項 | 7,000円 |
| 甲種防火管理再講習 | 半日 概ね2時間 | ・最近の防火管理に関する法令改正概要 ・火災事例研究 | 7,000円 |

* 受講料は消費税込みの金額です。

① 甲種防火管理新規講習・乙種防火管理講習

防火管理者に必要な講習修了資格を新規に取得するための講習です。

甲種防火管理新規講習修了者はすべての防火対象物において防火管理者に選任可能ですが、乙種防火管理講習修了者は比較的小規模な建物やテナント等でしか選任できません。

防火管理者に選任されるためには、講習修了資格のほかに、その防火対象物（*）又は事業所等において、防火管理上必要な業務を適切に遂行することができる「管理的又は監督的な地位にある」ことが必要です。ただし、受講に必要な要件ではありません。

* 防火対象物：防火管理の対象となる建物や工作物などの施設全体（テナント、収容物等を含む。）をいいます。

② 甲乙同時防火管理講習

甲種防火管理新規講習と乙種防火管理講習を同時に実施する講習で、乙種防火管理講習受講者は第1日目のみの受講となります。

③ 甲種防火管理再講習

甲種防火管理新規講習又は再講習修了者で防火管理者に選任されている方が、防火管理業務を行っている防火対象物の用途、収容人員、資格取得年月日又は選任年月日によって、受講が義務付けられている講習です。

※ 「学識経験者又は乙種防火管理講習修了資格者」は、受講できません。

2) 防災管理講習

| 講習種別 | 講習時間 | 講習事項 | 受講料(*) |
|-------------|----------------|--|---------|
| 防災管理新規講習 | 1日 概ね4時間30分 | ・防災管理の意義及び制度 ・施設・設備の維持管理 ・防災管理に係る訓練・教育 ・防災管理に係る消防計画 | 7,000円 |
| 防火・防災管理新規講習 | 2日間 概ね12時間 | 甲種防火管理新規講習と防災管理新規講習の内容を併せて実施 | 10,000円 |
| 防火・防災管理再講習 | 半日 概ね3時間 | 甲種防火管理再講習と防災管理再講習の内容を併せて実施 | 7,500円 |

* 受講料は消費税込みの金額です。

① 防災管理新規講習

防災管理に関する講習修了資格のみを単独で取得するための講習です。

防災管理者は、防火管理者として選任された方と同一の方を選任しなければなりませんので、原則として甲種防火管理新規講習を修了した後に受講してください。

防災管理者に選任されるためには、他に甲種防火管理新規講習修了資格等を有していること、防災管理業務を適切に遂行することができる「管理的又は監督的な地位にある」ことが必要です。

② 防火・防災管理新規講習

甲種防火管理新規講習と防災管理新規講習を併せて実施する講習で、両方の講習修了資格を同時に取得することができます。

③ 防火・防災管理再講習

甲種防火管理再講習と防災管理再講習を併せて実施する講習で、両方の再講習修了資格を同時に取得することができます。

※ 甲種防火管理講習及び防災管理講習の両方の修了資格を有しない方は、受講できません。

3) その他

防火管理者・防災管理者の選任義務の有無、必要な資格区分、受講の要否、受講期限等については、選任される防火対象物又は事業所等の用途、規模、収容人員等によって異なりますので防火対象物の所在地（市町村）を所管する消防本部（消防署）にお問い合わせください。

※ 当協会では、防火対象物の用途等を判別できません。

4) 効果測定

各新規講習（乙種防火管理講習を含む。）では、原則として、全講習科目終了後に効果測定を行います。

※ 効果測定において、理解が不十分と認められた方には、修了証の交付を保留し、補講を受けていただくことがあります。

5) 科目免除

受講時に一定の資格を有している方は、講習種別と保有資格の種類により、次表のとおり講習科目の一部の受講免除（科目免除）を受けることができます（乙種防火管理講習と各再講習は、科目免除がありません。）。

※ 科目免除は、受講申込時の申請により行い、免除科目の講習時間中における任意の入退出は認められません。

また、全講習科目終了後実施する効果測定においては、免除科目であっても解答免除にはなりません。

※ 科目免除申請に際しては、資格を証する「免状又は修了証」のコピーを貼付又は添付した科目免除申請書が必要です。この場合「免状の有効期限」又は「再講習受講期限延長承認書の延长期限」が過ぎていないことを事前に確認してください。

| 講習種別 | 科目免除が認められる資格 | 受講を免除される講習科目 |
|-----------------|------------------------|-------------------|
| 甲種防火管理 新規講習 | (特殊・第1種・第2種) 消防設備点検資格者 | 防火管理の意義及び制度 |
| | 自衛消防業務(新規・追加・再講習)講習修了者 | |
| 防災管理 新規講習 | 自衛消防業務(新規・追加・再講習)講習修了者 | 防災管理の意義及び制度 |
| 防火・防災管理 新規講習 | 防火対象物点検資格者 | 火気管理 |
| | 自衛消防業務(新規・追加・再講習)講習修了者 | 施設・設備の維持管理 |
| | 防災管理点検資格者 | 防火管理及び防災管理の意義及び制度 |

注) 消防設備点検資格者、自衛消防業務講習修了者は、かっこ内のいずれの種類の資格でも科目免除を受けることができます。

また、複数科目の免除を受けることができる有資格者は、該当する免除科目を選択して受講することもできます。

6) 講習修了資格等

- ① 当協会は、総務大臣登録講習機関として、市町村等の枠を超えて全国広域で実施しています。
※ 当協会講習は、受講料・申込方法・修了証等を全国一律とし、地域を限定することなく、開催地以外の都道府県・市町村にお住まいやお勤めの方も受講できます。
- ② 防火管理講習・防災管理講習は、当協会実施の講習のほか、全国の市町村等ごとに、当該地域を所管する消防本部でも地域の受講者を対象として実施している講習があります(以下「**消防長講習**」という。)。
※ 消防長講習の修了証の形状は、それぞれ異なります。修了証は、受講した場所にかかわらず全国で有効です。
- ③ 当協会講習の修了資格(修了証)は、消防長講習の修了資格と同じく、永年、全国で有効です。ただし、再講習の受講義務がある場合は、更新しなければ法令違反となる場合があります。

2 受講申込方法、申込先等

1) 講習開催日程等

- ① 当協会講習は、地域の実情により、実施する講習種別、開催地、回数等が都道府県ごとに異なります。
都道府県内で開催予定がない地域や講習種別もありますので、ご了承ください。
- ② 講習会の詳細(講習のスケジュール、申込期間、注意事項等)は、「**講習日程一覧**」でご確認ください。
③ 他の都道府県における当協会講習の開催日程等は、当協会のホームページで確認するか、又は当協会にお問い合わせください。
※ 全国の各消防長講習については、当協会では把握しておりませんので、ご案内できません。
「講習日程一覧」に記載されていない講習については、受講希望場所の消防本部・消防署にお問い合わせください。
- ※ 消防長講習では、当協会講習の受講申込用紙などは使用できません。
- ④ 受講申込者数によっては講習を中止する場合があります(概ね申込者数20名未満)。
- ⑤ 講習の受講は、義務教育修了者、日本語が理解できる方とさせていただきます。

2) 申込方法

- ① 令和2年度の講習から申込方法を変更し、インターネット申込とFAX申込をお選びいただけます。
※ 証明書等の添付が必要な場合はFAX受付のみとなります。
- ② 申込から受講の流れは、6～7ページにまとめて記載しております。記載内容をご承諾の上、手続きを行ってください。
- ③ 受講申込の受付時間は、申込方法によって異なります。

○インターネット申込 申込期間初日 9:00 より終了日 23:59まで

○FAX申込 申込期間内の平日 9:00～16:00

※ FAX申込先はすべて（一財）日本防火・防災協会です。（03-6274-6977・03-6812-7140）

- ④ 申込期間内の先着順での受付となります。期間内であっても、定員になり次第、受付を終了させていただきます。
電話、郵送等によるお申込みは、受付いたしません。
申込期間・受付時間以外のお申込みは、すべて無効となります。
- ⑤ 受講申込をしないで、直接講習会場にご来場されても受講できません。
※ 講習会場では、受講の案内、申込受付等は行っておりません。
- ⑥ FAX申込の場合、申込書の内容は、楷書で大きく、はっきりと正確かつ丁寧にご記入ください。記入間違い等による修了証の訂正は、後日再交付(有料)させていただきます。

3) 受講料

- ① 受講料は、申込みの登録完了後にお支払いいただきます。申込方法によって納入方法が変わります。

1 インターネット申込 クレジット払い又はコンビニ払い

2 FAX申込 払込はがきによるコンビニ払い

- ② 受講料額（テキスト代を含む、税込）は、本案内の「1 講習種別・内容・修了資格等」でご確認ください。
- ③ 申込みの登録後、払込期間内に受講料の納入がない場合は自動キャンセルとなります。
- ④ 納入済み受講料（振込時の手数料を除く。）は、キャンセルポリシーに従い「払い戻し」をすることができます。

4) 受講のキャンセル・払い戻しについて

- ① 受講が確定した講習会を受講者側のご都合でキャンセルする場合は、インターネットから、又は、当協会へ電話連絡にてお受けいたします。
- ② キャンセル料は次のとおりです。

| | | |
|-------------------------|-----|---------------------|
| 1 決済前（お支払い前） | ・・・ | 0円 |
| 2 決済してから講習日の初日の16日前まで | ・・・ | 1,000円 |
| 3 講習日の初日の15日前から講習日の前日まで | ・・・ | 3,000円 |
| 4 講習当日（連絡なしも含む。） | ・・・ | 受講料全額となり、返金はいたしません。 |
- ③ 払い戻しの振込は、月末締めの翌月下旬のお振込みとなります。
- ④ クレジット決済の場合は、キャンセル料のみいただきます。引き落としの時期についてはクレジット会社ごとに異なります。
- ⑤ 次の場合は、全額を払戻しいたします。
自然災害、その他の社会的事故などにより、当協会が講習会を中止した場合、又は、会場に來ることができず受講できなかった場合

3 講習会当日の留意事項等

1) 講習会場への入場受付

① 持ち物

- 顔写真つき本人確認書類（原本に限る。）
- 筆記具
- テキストを入れる袋又は鞄（テキスト（A4）は、会場で配付します。）

② 顔写真つき本人確認書類（原本に限る。）は次のいずれかをご持参ください。

- 運転免許証
 - 運転経歴証明書（平成24年4月1日以降に交付したものに限る。）
 - パスポート
 - マイナンバーカード（通知カード不可）
 - 顔写真つき住民基本台帳カード
 - 在留カード
 - 特別永住者証明書
 - 障害者手帳
 - 顔写真つきの社員証、学生証、生徒手帳
 - その他顔写真、氏名、生年月日、住所等が確認できる公的証明書
- ※ 必ず「顔写真」「氏名」「生年月日」が確認できるものをご持参ください。
※ 確認ができないと受講できません。その場合は受講料をお返しいたしません。

なお、顔写真つき本人確認書類が用意できない場合は、健康保険証と、キャッシュカード・クレジットカード・預金通帳等の氏名が確認できるものいずれか1点の併せて2点をご持参ください。

③ 時間内に入場受付を済ませ、「座席番号」を確認して、ご着席ください。

※ 講習会当日の入場受付は、受講申込手続きを完了している方に限ります。当日の受講申込はできません。

※ 講習会場への入場受付時間は、講習種別又は講習会場により異なりますので、「講習日程一覧」の「注」を必ず確認してください。

④ 入場受付時間に遅刻した場合は受講できません。

また、早退した場合は講習修了とは認められません。

※ 公共交通機関の事故（運休・遅延等）、突然の体調不良、その他特別な事態が発生した場合は、事務担当協会又は当協会に必ずご連絡ください。

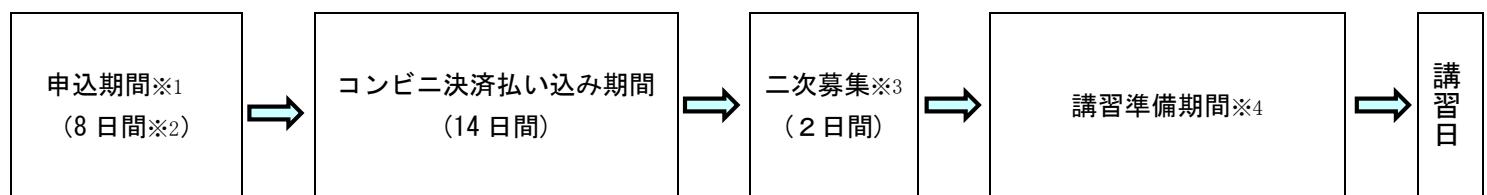
⑤ 講習会場により、消火器などの実技訓練を行う場合があります。

また、駐車場の制限、上履き持参、ゴミの持ち帰りなどの注意事項を「講習日程一覧」の「注」に記載しておりますので、必ず確認してください。

2) 受講時の注意事項

- ① 受講態度の悪い方（居眠り、携帯電話・音楽機器・ゲーム機等の操作、私語、他の迷惑行為を行った方）又は発熱、咳、他の症状で体調不良と認められる方には、退席していただくことがあります。この場合も、講習修了とは認められません。
- ② 携帯電話等はマナーモード又は電源をOFFにしてください。通話は休憩時間に行ってください。
- ③ 貴重品は、個人の責任で管理してください。
- ④ その他、講習会場の施設内における注意事項（土足禁止、禁煙、飲食不可、立入禁止場所、ごみの分別や持ち帰りなど）を遵守するとともに、講習中は、係員の指示に従ってください。
- ⑤ 原則として、講習終了後に修了証をお渡しいたします。プラスチックのカードタイプですが、水や粘着物に弱いので、お気をつけください。

申込みから受講の流れ



※1 FAXでのお申し込みは申込期間内の平日 9:00～16:00 です。

※2 申込期間は講習によって短くなる可能性があります。

※3 一次募集で残席がでた場合のみ二次募集をいたします。二次募集はインターネットでの申込み及びクレジット決済のみです。

※4 講習準備期間及び講習日で追加申込受付はできません。

★インターネットからの申込み

次の講習はインターネットからのお申込みができます。

インターネットでの申込みから受講の流れは当協会のホームページ <https://www.bouka-bousai.jp/>（以下「ホームページ」）でご確認ください。

- ① 甲種防火管理新規講習（科目免除申請者以外）
- ② 乙種防火管理講習
- ③ 甲乙同時防火管理講習（科目免除申請者以外）
- ④ 防災管理新規講習（科目免除申請者以外）
- ⑤ 防火防災管理新規講習（科目免除申請者以外）
- ⑥ 取得済み修了証を当協会が交付している場合の甲種防火管理再講習
- ⑦ 取得済み修了証を当協会が交付している場合の防火・防災管理再講習

※⑥⑦の取得済み修了証と申込時の氏名・生年月日が違う場合はFAX申込となります。

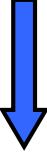
★FAXからの申込み

次の場合はFAXでのお申込みとなります。下記の申込みから受講の流れをご確認ください。

- ① インターネットを使用できる環境ない方
- ② 「新規講習」で「科目免除」を希望される方
- ③ 当協会以外の機関で修了証を取得された方が「再講習」を申し込みされる方
- ④ 当協会が交付した修了証で「再講習」の申込みをされる方で、修了証と申込時の氏名・生年月日が違う方

〈FAXからの申込み〉

| | |
|--|--|
| 開催情報の確認 | 別紙「講習日程一覧」で、講習日、講習場所、申込期間、事務担当協会を確認してください。ホームページからも確認できます。 |
| 申込用紙の入手 ○右のいずれかの方法 | <ul style="list-style-type: none">○ この受講案内を入手した事務担当協会、消防本部、消防署等で入手する。○ ホームページからダウンロードして印刷する。 |
| 申込書の作成 ○内容記入 ○再講習の申込みには取得済修了証のコピーを添付 ○科目免除申請には免状又は修了証のコピーを貼付又は添付 | <ul style="list-style-type: none">○ 「受講申込書の記入要領」を参照し、必要事項を記入してください。○ 再講習では、取得済修了証のコピーを用意してください。 ※ 修了証番号、修了者氏名・生年月日、種別、交付年月日、交付機関等が判読できるものを準備してください。○ 科目免除申請者は、科目免除申請書に資格を証する免状又は修了証のコピーを貼付してください。 ※ 有効期限を過ぎる場合は、再講習受講期限延長承認書も添付ください。 |

| | |
|---|---|
| <p>申込書の提出</p> <p>○日本防火・防災協会に FAX送信</p>  | <ul style="list-style-type: none"> ○ 申込期間の受付時間内に、日本防火・防災協会まで申込書を FAX送信(03-6274-6977又は03-6812-7140)してください。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 再講習の申込時は、取得済修了証のコピーを続けて送信してください。 ・ 科目免除申請者は、免状等のコピーを貼付した科目免除申請書を 続けて送信してください。 ※ 受付時間は、祝祭日を除く月曜日から金曜日までの<u>9時00分から16時00分</u>までです。 ※ 受付期間外又は時間外に着信したものは無効となります。 ※ 申込期間内であっても、定員になり次第、受付終了となります。 申込受付開始後はお早めにお申込みください。 |
| <p>受付完了</p> <p>※受講決定ではありません。</p>  | <ul style="list-style-type: none"> ○ 当協会で申込書を受信後、受付の登録をいたします。 ※ 受付完了のご連絡はいたしませんので、受付状況はホームページ(講習ページ)又は当協会に電話でご確認ください。 ※ 定員オーバーや書類に不備があった場合は、申込書の「日中のお問い合わせ」の番号にご連絡いたします。 |
| <p>受講料の納入 受講決定</p> <p>○払込みはがきによる コンビニでの払い込み</p>  | <p>申込期間終了日の翌営業日に、申込書に記載された住所に「払込みはがき」を発送いたします。</p> <p>支払期限までにコンビニで受講料の納入をお願いいたします。</p> <p>納入いただきますと「受講決定」となります(当協会から通知連絡はありません)。</p> <ul style="list-style-type: none"> ※ 支払い期限は発送日から2週間です。 ※ 支払い期限までに納入されない場合は、自動キャンセルとなります。 ※ 期日になっても払込みはがきが届かない場合は、当協会にお問い合わせください。 |
| <p>講習受講</p> | <ul style="list-style-type: none"> ○ 講習当日の持ち物 <ul style="list-style-type: none"> ・顔写真つき本人確認書類（原本に限る。） ・筆記用具 ・テキスト(A4)を入れる袋又は鞄(テキストは当日お渡しします。) ○ 顔写真つき本人確認書類（原本に限る。）について <ul style="list-style-type: none"> ※ 必ず以下のいずれかの「顔写真・氏名・生年月日」が分かるものをご持参ください。受付時に確認いたします。 ※ 確認できないと受講できません。 その場合は受講料をお返しありません。 ・運転免許証 ・運転経歴証明書（平成24年4月1日以降に交付したものに限る。） ・パスポート ・マイナンバーカード（通知カード不可） ・顔写真つき住民基調台帳カード ・在留カード ・特別永住者証明書 ・障害者手帳 ・顔写真つきの社員証、学生証、生徒手帳 ・その他顔写真、氏名、生年月日、住所等が確認できる公的証明書 <p>なお、顔写真つき本人確認書類が用意できない場合は、健康保険証と、キャッシュカード・クレジットカード・預金通帳等の氏名が確認できるもののいずれか1点の併せて2点をご持参ください。</p> ○ 受付を済ませ、指定された座席にお着きください。 ○ 講習種別、講習会場ごとに当日の受付時間が異なりますので、払込みはがきに記載してある内容をご確認ください。 ○ 講習終了後に修了証をお渡しいたします。 |